

令和4年6月15日

東京総合美容専門学校
学校長 西口 啓子 様

学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会報告書

2022年度学校関係者評価委員会につき、下記の通り報告します。

記

1 開催状況

日程 : 第3回学校関係者評価委員報告書

会場 : 東京総合美容専門学校 接見室、会議室

2 報告内容

別紙の通り

以上

【別紙】

基準 1 教育理念・目標

- ・ 学園のミッション、ビジョン、バリューの明文化は良いと思う。
- ・ 学校から生徒に対する愛情・情熱を感じる。
- ・ 随時教員の募集をすると良いと思う。

基準 2 学校運営

- ・ 新人事制度は魅力的なものなので、次のステップとしてはそこからぶれない運営をしてほしいと思う。
- ・ 全員が同じ仕事をしていないため、評価制度を決めるのは難しいはず。評価者と本人が納得するような制度を定めてほしいと思う。

基準 3 教育活動

- ・ 技術指導の差により学生が辞めるケースを鑑みて、責任者を置くのは良いと思う。
- ・ 一人の教員がマネジメントできる限界があるため、横断的に見て回る教員の配置をさらに強化するのも一つの案である。
- ・ 副担任を配置する等の工夫でフィードバックできるようにするのも一つの案である。
- ・ 授業のフィードバックをすることで教員間での意見交換ができるようにするのも一つの案である。

基準 4 学習成果

- ・ 国家試験の合格率を 98 パーセントとっているのは良いことである。
- ・ 就職率についても、好調なのは良いことである。
- ・ 有名店就職担当の配置は良いと思う。また、ベテランを配置すべきだと思う。
- ・ 就職関係についてはさらに、その活動に美容室を巻き込んでいき、さらに強化してほしい。

基準 5 学生支援

- ・ メンタル面での不調をカバーすることは難しく、学校における最適な工夫を考える必要がある。時代に即して考えるといかに、学生に寄り添っていくかを模索すべきである。
- ・ 奨学金や学費サポートの取り組みは良いと思う。

基準 6 教育環境

- ・ 美容関係各種イベントも人が戻ってきていることもあり、インターンシップは多くの学生が行くように促すべきであると思う。
- ・ 施設設備の老朽化は見ている限りは問題がなく、設備も整っており、良いと思う。

基準7 学生募集と受入れ

- ・ コロナウイルスの影響で地方からの学生が少なくなると、それに併せて、全体の応募数が少なくなるが、世の中のコロナウイルス感染症の状況によっては、改善できるようになってくると思う。
- ・ オープンキャンパスの交通費補助等、何かしらの付加価値をつける検討が必要だと思う。
- ・ 地方に行くとき、高校訪問に行くときはサロンとの連携があっても良いと思う。

基準8 財務

- ・ 退学者を無くすことが大事なので、引き続き取り組んでほしい。
- ・ ホールの貸し出しによる財務状況の改善は続けてほしい。
- ・ 中長期の経営計画を含めた財務状況の開示が必要かと思う。

基準10 社会貢献・地域貢献

- ・ 社会貢献活動は今の若者の意識が高く、生徒募集等に活用できる部分もあるので力を入れてみると良いと思う。